

平成29年度ユネスコスクール年次報告書

1. 学校概要

学校名 藤岡市立北中学校 (※正式名称を記載)

種別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫^{※注1}

中学校 中高一貫^{※注2} 高等学校

教員養成大学 専修学校、各種学校

特別支援学校

その他(例: 小中高一貫)

※注1 義務教育学校を含む ※注2 中等教育学校を含む

所在地 〒375-0014

群馬県藤岡市下栗須283番地2

E-mail kita-jhs@fujiooka-school.gunma.jp

Website http://10209.schoolweb.ne.jp/swas/index.php?id=1020002

幼児児童生徒数 男子 284名 女子 286名 合計 570名

幼児・児童・生徒の年齢 12歳～15歳

2. 報告期間

平成29年4月～平成30年3月

※報告書提出時点～平成30年3月末までの活動は、予定(見込み)として記載ください。

3. 活動内容

※記入にあたっては、末尾の留意事項も確認ください。

(1) 活動の概要(800字程度+活動内容を表す写真数枚)

※チェック事項1-1、2-1に対応

平成29年度ユネスコスクール活動報告書

1 本校が取り組むユネスコスクールプロジェクトについて

地域貢献活動…テーマ「We Love ふじおか」

地域で生まれ、地域で育ちながら、地域との結びつきが希薄な現状を打破し、「ふじおか」を愛し、「ふじおか」の若者として、使命感ある生活を実践する契機とする活動を行う。こうした理念の下、本年度も2学年においてチャレンジウィークという職場体験活動の一環として、「北中ちいき隊」と銘打ったグループを組織し、独居老人の家でお世話をする活動や、地域の清掃活動といった地域からの依頼に生徒が応える活動を行った。

2 チャレンジウィークについて

(1) テーマ 「2017 可能性への挑戦」— 将来の生き方を考える —

(2) ねらい

○ 自己の将来や社会の未来をみつめ、より良い生き方を探る機会とする。

○ 各事業所での体験を通して、勤労の尊さや働くことの意義、地域社会で活動していくことの大切さを学び、生き甲斐のある生活を実現していこう

とする意欲を育てる。

- 地域社会での体験を通して、将来自分たちが担っていく社会の未来について考えさせ、地域に生きる若者として、夢を持って、地域社会をよりよくしていこうとする態度を育てる。

(3) 活動内容

A 職場体験学習・・・「I LOVE 自分」

「本気で取り組み、己を知る」ことを実現するために、本事業の目的（職業観・人間観・社会性等の育成）を達成できるよう、特に事前事後の指導の徹底を図っていく。また、充実した体験活動を実現することのできる事業所を選定していく。以上のような万全の環境整備をした上で、生徒には目的遂行のために真摯に臨ませていきたい。

B 地域貢献活動・・・「WE LOVE ふじおか」

地域で生まれ、地域で育ちながら、地域との結びつきが希薄な現状を打破し、「ふじおか」を愛し、「ふじおか」の若者として使命感のある生活を実践する契機としたいと考え「北中ちいき隊」として、次の2つの活動を行うこととした。

① 地域在住の独居高齢者との交流

地域に住む独居高齢者のお宅に訪問し、庭の手入れ、草むしり、対話など、中学生ができる地域貢献を実践することにより、高齢者福祉を考えたり、社会人としての資質を養ったりする機会とする。

② 小学生下校時支援活動「見守り隊」

小学生の下校支援活動を通して、年少者への思いやりの心を高めさせる機会とする。

(4) 参加人数

	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目
職場体験学習（人）	164	167	179	183	181
地域貢献活動（人）	20	17	5	3	3



① の写真（高齢者宅の除草）



② の写真（高齢者宅の除草）



③ の写真（老人宅の家内清掃）



②の写真（小学生の横断指導）

(2) 活動の詳細

① 活動内容

※チェック事項 1-2, 2-1 に対応

ア. 活動分野 (複数選択可)

<input type="checkbox"/> 1. 環境	<input type="checkbox"/> 2. エネルギー	<input type="checkbox"/> 3. 防災	<input type="checkbox"/> 4. 生物多様性
<input type="checkbox"/> 5. 気候変動	<input type="checkbox"/> 6. 国際理解、文化多様性	<input type="checkbox"/> 7. 地域の伝統文化、文化遺産	<input type="checkbox"/> 8. 人権・平和
<input type="checkbox"/> 9. 健康・福祉	<input type="checkbox"/> 10. 食育	<input type="checkbox"/> 11. 持続可能な生産と消費	<input type="checkbox"/> 12. 貧困
<input type="checkbox"/> 13. エコパーク	<input type="checkbox"/> 14. ジオパーク	<input type="checkbox"/> 15. グローバルシチズンシップ教育 (GCED)	
<input type="checkbox"/> 16. ジェンダー平等	<input checked="" type="checkbox"/> 17. その他(地域貢献活動)		

イ. 活動を通して育みたい資質や能力 (複数選択可)

<input type="checkbox"/> 1. 批判的に考える力	<input type="checkbox"/> 2. 未来像を予測して計画を立てる力
<input type="checkbox"/> 3. 多面的、総合的に考える力	<input checked="" type="checkbox"/> 4. コミュニケーションを行う力
<input type="checkbox"/> 5. 他者と協力する態度	<input checked="" type="checkbox"/> 6. つながりを尊重する態度
<input checked="" type="checkbox"/> 7. 進んで参加する態度	
<input type="checkbox"/> 8. その他(自由記入)	

ウ. 活動時間 (複数選択可)

<input type="checkbox"/> 1. 教科の時間	<input checked="" type="checkbox"/> 2. 総合的な学習の時間
<input type="checkbox"/> 3. 特別活動等	<input type="checkbox"/> 4. クラブ活動
<input type="checkbox"/> 5. その他(自由記述)	

エ. 使用した教材 (書籍、ウェブサイト、パンフレットなど具体名)

パスカル あかるい学級 わたしたちの道徳

- ② ユネスコスクールとしての活動を各校の教育課程（指導計画）にどのように位置付けているか。指導内容を適切に定め、指導方法の工夫改善に努めているか。（200～300字程度）

※チェック事項 1-2, 1-3 に対応

総合的な学習の時間を使って、「チャレンジウィーク」に向けての準備をしているが、当日、職場が休みの生徒を地域に貢献できるような活動を考え、実施している。なお、活動場所の選定については、校区内（一部校区外）の区長さんに相談し、活動にふさわしいお宅をあげてもらっている。
また、校区の小学生の下校支援活動を通して、年少者への思いやりの心を高めさせる機会とした。

- ③ 学校全体で組織的かつ継続的に活動に取り組める体制や環境をつくるため、どのような取組を行っているか。（200字程度）

※チェック事項 1-4 に対応

教育活動の継続的な推進を図るために、コミュニティ・スクールの体制を整え、日頃から校区内の区長さんや民生委員さんと連絡を取り合い活動を支えてもらえる体制を築いている。

- ④ ユネスコスクールとしての活動の質の向上のための学校活動の評価（内部/外部）の方法・具体的内容と、それによって明らかになった成果と課題。（200字程度）

※チェック事項 1-5 に対応

「北中ちいき隊」の活動後、担当教員による聞き取り調査と生徒のレポートを通して、評価を行っている。

（成果）独居老人には、生徒が草むしりや清掃を行ったことで大変喜んでもらったり、生徒と会話をしたりしたことでも楽しかったと感想をいただいた。また、生徒もお年寄りに喜んでもらったことで、やりがいを感じていた。小学生の交通指導のお手伝いは、先輩として旗振りなどができ、責任感が強くなった。

（課題）職場が休みの生徒だけであったが、多くの生徒にも経験できると良い取組であると感じた。

- ⑤ ESD の推進拠点としての活動成果の発信方法・内容と、発信により得られた効果。(200字程度) ※チェック事項 2-2 に対応

本校のホームページで活動の様子を発信した。また、活動報告書を作成し、活動に関わった事業所等に配付した。
本校の地域貢献活動を藤岡市内の人たちや校区内の人たちに知ってもらうことができた。

- ⑥ 学校以外の団体との協働・交流・ネットワーク形成(地域コミュニティ、大学、ESD活動支援センター、ESDコンソーシアムとの連携など)
(200字程度) ※チェック事項 2-3 に対応

市役所の広報や区長会などとの連携を通して、地域貢献活動を行っていることを知ってもらうとともに、来年度の希望者を募っている。

- ⑦ 国内外のユネスコスクールとの交流・ネットワーク形成(200字程度) ※チェック事項 2-4 に対応

特になし

- ⑧ ユネスコスクールの活動による効果について、特筆すべき（特に強調したい）内容（例えば児童生徒、教員、カリキュラム・教授法、学校経営、地域・保護者との関係など様々な面でのポジティブな変化）（200字程度）
※チェック事項2-5に対応

特になし

(3) 平成30年度の活動計画（200～400字程度）

今のところ、今年度と同様に「チャレンジウィーク」の実施期間中に「北中ちいき隊」活動させる予定である。

実施予定日：9月3日（月）～7日（金）

実施学年：2学年 177名

実施内容：①職場体験学習

②地域貢献活動

- ・ 独居高齢者との交流
- ・ 小学生の下校時支援活動